

# HAPPY no. 2

くまの・みらい保育園  
平成19年6月1日



### こあらぐみ

とてもお天気がいい日に、園庭でシャボン玉を吹いていた時のこと。初めてのシャボン玉を見て不思議そう！かわいいお目めはまんまるになり興味津々。ふわふわ飛ぶシャボン玉に、精一杯背伸びし、手を伸ばして触ろうとするHくん。パチンとした手にシャボン玉があたり、割れると小さな手をたたいて、とびっきりの笑顔で喜ぶHくんの姿を見て、つついシャボン玉を一本全部吹いてしまうH保育士でした。

### うさぎぐみ

うんちが出たMちゃん。紙パンツを片付けてトイレから出てきた保育士に向かって一言・・・  
(頭をポリポリと恥ずかしそうにかきながら)  
Mちゃん 「ありがと・・・」

おしりが気持ちよくなって嬉しいことを、「ありがとう」という言葉で伝えてくれたMちゃん。自然に「ありがとう」が言えるって素敵ですね。嬉しい気持ちでいっぱいになりました。Mちゃん ありがとう！！

### ぱんだぐみ

野菜が苦手なNちゃん。保育士に「いっぱい食べたら可愛くなれるよ」と言われ『うーん・・・』と考へ一言。

Nちゃん 「みんな見とってよ～、Nちゃん野菜食べるよ～」

その言葉通り、大きなお口を開けてぱくぱく！！一口食べるたびに周りの保育士や友だちを見るNちゃん。得意そうな顔がとっても可愛かったです。食べるたびに、保育士に「あっ、かわいい！」と言われ、嬉し恥ずかしのNちゃんでした。

### 『人と関わる力』

31日の朝のラジオで「中学生の四人に一人は、孤独だと感じている。それは、日本の教育は、人と関わる力を育てることを忘れてしまったからだ。」という興味深い話を聞きました。

人と関わることの基本は、目と目を合わせて、笑顔でほほ笑み合うことから始まります。そして、うなずき合い、言葉を交わし合うという風に変化していきます。こあら組さんは、微笑み合い、うさぎ組・ぱんだ組さんはうなずき合い、たんぼぼ組・ひまわり組・こすもす組さんは、言葉を交わし合うという、ちょうどこの変化していく時期にあたると思います。子どもとしっかり向き合い、耳を澄ませると、今月もこんなに可愛い表情を見せてくれ、また、こんなに楽しいつばやきを聞かせてくれました。

### ひまわりぐみ

避難訓練の時に、放送の声を聞いて

Tくん 「あっ、園長先生の声だ！」  
(一生懸命キョロキョロしながら・・・)  
Tくん 「どこにおるんかねえ・・・？」

声は聞こえるけど、顔が見えなくて『???』だったみたいです。

### ぱんだぐみ

お友だちがつかまえてきてくれたテントウムシを、一日たつたので保育士が外へ逃がしました。その様子をじーっと見ていたAくん。窓の近くの床にあった砂を小さな指につけ、お砂に向かって、

Aくん 「逃がしてあげようねー」

そう言って、外へ出していました。保育士の言葉をよく聞いていたのですね。砂をただ外に出すのではなく、虫さんと同じような語りかけで外に出すAくんの優しさが感じられる一時でした。

### たんぼぼぐみ

園庭の砂場でKくんと遊んでいる時のことです。

Kくん 「ぼくはね、背中のなかに棒が入っているんだよ」  
保 「えっ！すごいね。どうして？」  
Kくん 「その棒を引っ張ると、ぼくはしょくぱんまんになるんだ」  
保 「引っ張ってみてもいい？」  
Kくん 「今はだめよ。だって今は変身してないもん。もう少ししたら変身するからね」

本当の姿は、あこがれのしょくぱんまんと話すKくん。とてもかわいいつばやきでした。

### ひまわりぐみ

パズルが混ざってしまい、どれがどのパズルかわからなくなった時のこと。近くにいたYくんに、

保 「どこに行ったんかねえ？」  
Yくん 「パズルの国に帰ったんじゃない？」

Yくんのかわいい答えに、なるほど！パズルの国・・・行ってみたいね！

### こすもすぐみ

休みの日に木下大サーカスに行ったAくん。

Aくん 「先生、昨日ね、みらい動物園に行ったんよ！でね、バイクがグル～ンて回ってたよ！」

自分が見た事を一生懸命伝えてくれたAくん。動物はいたし、バイクは回っていたし、今日はみらい保育園に来ているし・・・。伝えたいことがいっぱい・・・わかるわかる、その気持ち！ちよっぴりこんがらがったみたいです。